

第1号様式(第10条関係)

令和6年7月19日

沖縄県議会議長 殿

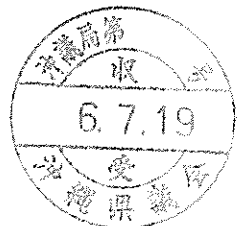
会 派 名 無所属

代 表 者 名 照屋 守之



令和6年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第2項に基づき、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和6年度 政務活動費収支報告書

会派名 ー (照屋 守之)

1 収 入 政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広聴広報費	300,000	活動報告ニュース印刷
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	300,000	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 0 円

統一様式一①

経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支 出 額	充 当 割 合	充 当 額
6/20	広報誌印刷代	449,810	その他	300,000
A. 小計				300,000
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計		/	/	300,000

広聴広報費

No. _____

領 収 証

照屋守丸 様

★ 7449.810

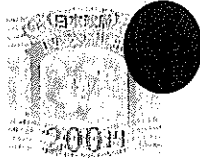
但 印刷代

2024年 6 月 20 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



いちわ印

代表者 新城 実

T901-0146 沖縄県那覇市興志1-3-12

TEL&FAX 098-857-9129

T55100-10964117

政務活動費金額充当

※ 印刷代 449.810 円のうち 300,000 円を
会派への政務活動費で充当

広報紙充当可能割合確認票

議員名

— (照屋 守之)

広報紙名	紙面割合
県議会議員 照屋守之 活動ニュース 令和6年 5月30日号	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $42.1\text{cm} \times 29.8\text{cm} \times 2\text{面} = 2509.1\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 ① $0\text{cm} \times \text{cm} = 0\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 2509.1\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100$以下

副議長 沖縄県議会議員 **無所属**

学び実践! **照屋守之活動ニュース** **現場主義!**

〒904-2215 うるま市みどり町1-14-4

令和6年5月31日 **県議会議員20年の活動を総括・課題**

議員活動の原点
世のため、人のため

議員として県民にどのように役に立つか? 議会活動を検証。

議員として県行政機関をチェックする役割を果たし、一方で県行政機関の立場を理解し県民に役に立つことを提言し実現できた。宇宙技術および科学の国際シンポジウムの沖縄県開催、県道37号線整備、県道224号線の旧道路整備、平安座公園広場の屋根工事。

学び・実践
現場主義

県議会議員として、県政の課題解決に向けて当初から実践。

県民の声、現場の声に耳を傾ける。現場の状況を把握して問題解決に取り組んできた。軽石問題や台風の被害調査および米軍の事故等の現場調査を行い、関係機関に対して要請活動を通して問題解決を求めてきた。今後とも現場主義で取り組んで行きたい。

地域・住民の意思を尊重

地方自治、住民自治の視点で地域住民・自治会の意思を尊重し行動。

平成31年の県民投票は、当初の2択から3択案が示され、最終的に私が3択案に賛成し全県投票が実施された。その結果すべての県民の投票する権利が守られた。うるま市石川の訓練場計画についても地域住民の意思を尊重し撤回の表明を行なった。

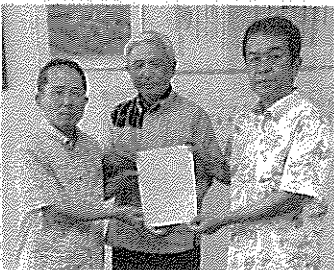
主義・主張
党派を超えて

県民・地域の課題解決に向けて党派を越えて取り組む必要。

米軍の事件・事故および日米地位協定の改定については、超党派で取り組んできた。県民の暮らし・経済・地域の課題についても与野党・党派を超えて課題解決に取り組む。特に国の予算獲得に向けては、県と市町村の連携が求められる。

令和6年5月23日 **中部病院の移転反対**

現在地で南病棟の改築と機能強化を要請。中部病院は地域住民を始め、県民の命・健康の回復を担い、高く評価され期待されている。現在地への誘致の経緯や旧具志川市やうるま市の街づくりにも貢献してきたことを評価し地元の県議会議員として病院事業局長に要請。



うるま市・具志川地区の県議として党派を超えて現在地での改築を要請

令和6年
5月11日

住民・市民運動から保革を超えた運動に！ 陸上自衛隊訓練場新設計画

断念

うるま市の訓練場計画の断念を求める会が集会を開催し、反対運動が自治会・地域・市町村各地に波及し、行政や議会を動かし、保革を超える全県的な運動に広がったと報告。市民を始めうるま市議会議員や県議会議員も参加。

令和6年
2月13日

地元住民・自治会の反対表明を受けて、うるま市選出の県議会議員として2月定例会前に反対を表明！。

うるま市選出の県議会議員として2月定例会前に反対を表明！。



うるま市選出の県議会議員として2月定例会前に反対を表明！。

うるま「主義主張や保革超える」
うるま市選出の県議会議員として2月定例会前に反対を表明！。

陸自訓練場、県副議長が反対

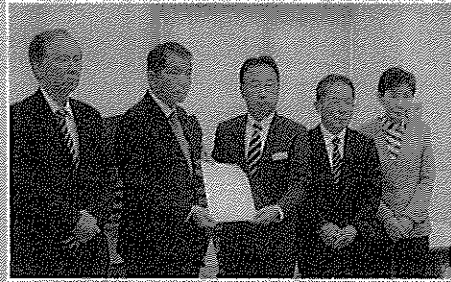
琉球新報
令和6年2月14日(水)

令和6年
3月7日

沖縄県議会・訓練場の白紙撤回を全会一致で可決

令和6年
3月13日

沖縄防衛局長に県議会代表で撤回を要請



沖縄県議会代表で沖縄防衛局長に要請文を手交

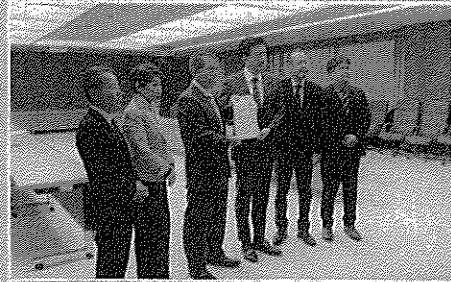


要請後マスコミに対応

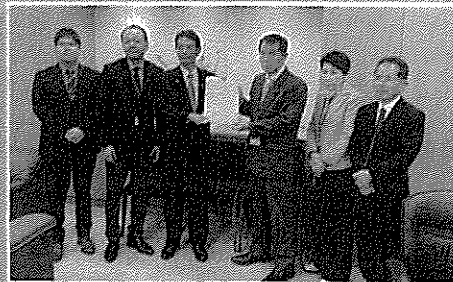


令和6年
3月26日

沖縄県議会代表で防衛大臣、内閣府副大臣に撤回要請



防衛大臣に自衛隊訓練場新設撤回要請



内閣府副大臣に撤回要請と意見交換

